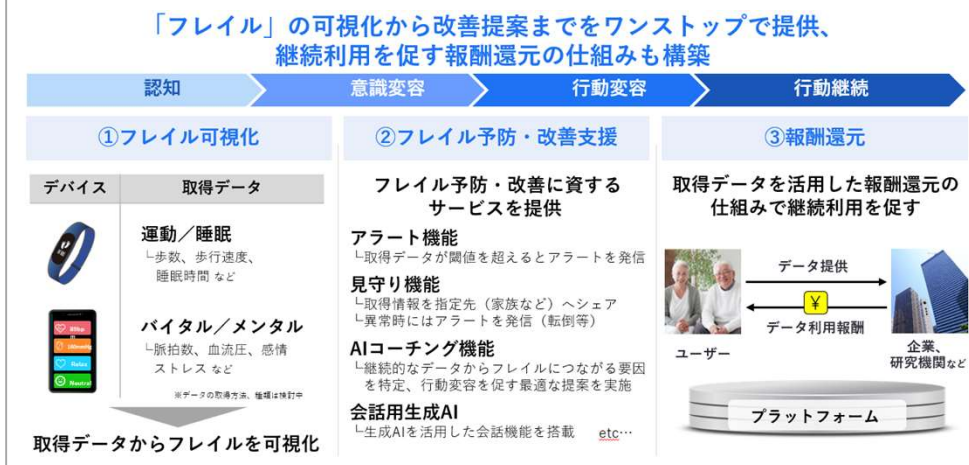


(事業者名)ソフトバンク株式会社

(事業名)ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援

サービス概要 (イメージ)

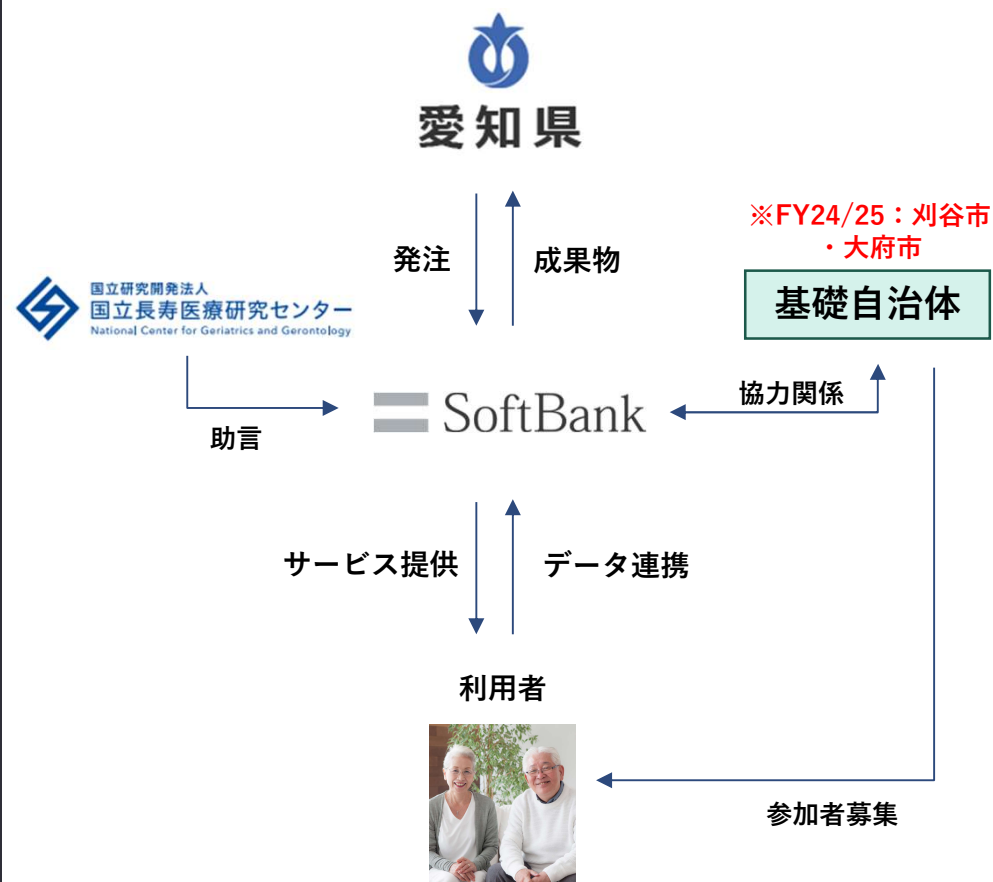
< サービス全体イメージ >



< FY25提供予定のアプリイメージ >



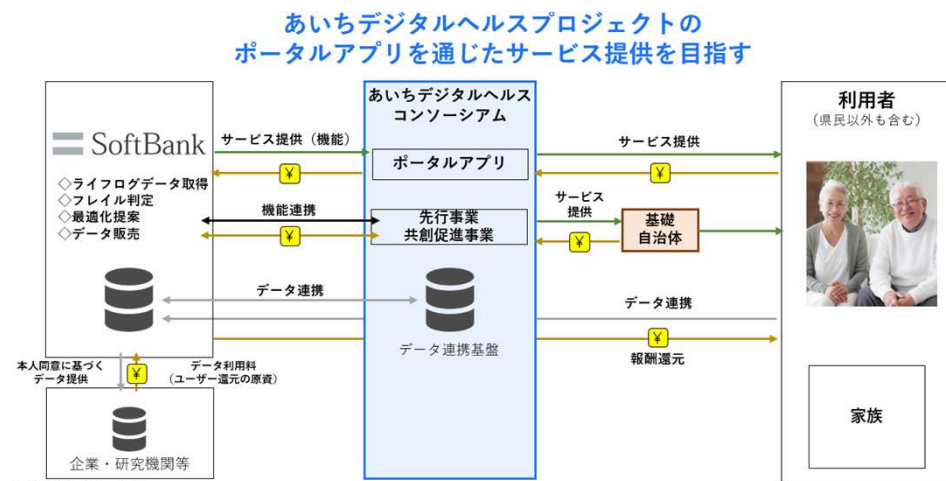
連携団体を含む、実証の座組



(事業者名)ソフトバンク株式会社
(事業名)ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援

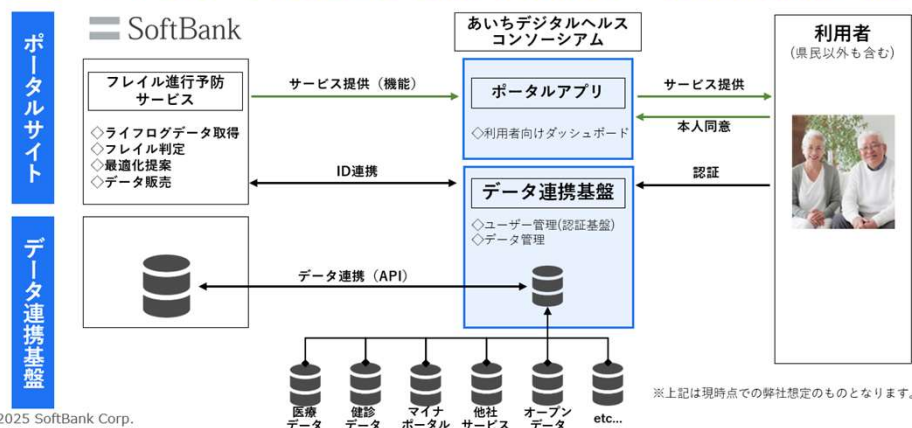
社会実装時の事業モデル

<ビジネスモデル>



＜データ連携基盤との接続イメージ＞

ポータルサイトやデータ連携基盤との接続により利用者への提供価値最大化に貢献



© 2025 SoftBank Corp.

今年度の実証項目 (昨年度の実証成果含)

○昨年度の実証成果:

- ・ウェアラブルデバイスの日常歩行速度と身体フレイルの相関傾向が一定みられた
- ・睡眠状態とフレイル(身体・精神・社会)の相関傾向が一定みられた
- ・行動変容において運動と睡眠が実施しやすいことがわかった

○昨年度の実証課題:

- ・ウェアラブルデバイスのUXが高齢者にとって使いづらい

○今年度の対象者:55歳から74歳の高齢者(フレイル/プレフレイル/健康)

○今年度の実証期間:約3か月間

○今年度の検証内容:①データ取得のUX検証②取得データを活用したフレイル判定のロジック検証③健康に対する意識・行動変化の効果測定④健康増進の取組の効果検証

○今年度の実証内容:健康状態を実証前後で測定し、実証中はスマートフォンでライフログデータ(歩行状態・睡眠状態を中心にバイタル・メンタルデータ等も含む)を取得、健康状態の可視化を行い、更に健康増進に繋がる取り組みについて運動・睡眠分野を中心に開催する